

発掘された染地遺跡

～多摩川低地のムラ～

令和5年10月28^(土)日→12月3^(日)日

会場：調布市郷土博物館1階展示室



＼ 総高3.8cm /

しょうどうたく
小銅鐸

都内で3例目の
ミニチュア版の
銅鐸です。

主催 | 調布市郷土博物館

住所：〒182-0026 東京都調布市小島町3-26-2

開館時間：午前9時～午後4時 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）

交通：京王線京王多摩川駅下車徒歩4分 電話042-481-7656

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、会期・休館日等に変更が生じる場合があります。

最新情報は、調布市HP・郷土博物館X(旧Twitter)をご確認いただくか、

調布市郷土博物館までお問い合わせください。

ホームページ



X(旧Twitter)



HP ▶ <https://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/>

X(旧Twitter) ▶ https://twitter.com/chofu_museum

発掘された 染地遺跡

～多摩川低地のムラ～

染地遺跡は調布市染地2丁目から3丁目にかけて広がる遺跡で、多摩川低地の微高地上に立地します。昭和41(1966)年から現在まで約230地点の調査が行われ、縄文時代晩期から近世までの遺構・遺物が見つっています。

令和元(2019)年8月から令和3年2月にかけて東京都埋蔵文化財センターが行った第128地点の発掘調査では、弥生時代後期から古墳時代後期の竪穴住居跡が多数見つかリ、当時、この地域に大集落が営まれたことが明らかになりました。本展では、第128地点の調査成果を中心に、これまで行われた染地遺跡の発掘調査で明らかになった多摩川低地のムラの様子を紹介します。



第128地点E-2区空撮

染地遺跡からの主な出土品



染地遺跡出土古墳時代土師器



磨製石鏃



滑石製勾玉



単弁八葉蓮華文軒丸瓦



噴砂の跡が残る住居跡



黄の子が残る住居跡



間仕切りのある貯蔵穴

【関連事業】

●文化財講演会

「染地遺跡～地下2mの世界
多摩川低地の大遺跡～」

【日時】令和5年10月14日(土) 午後2時～4時

【会場】文化会館たづくり12階 大会議場

【講師】及川 良彦氏

(東京都埋蔵文化財センター 調査研究主任)

【定員】100人 先着順

(9月21日(木)より電話にて申込)

【費用】無料

※申込方法などの詳細は、

市報ちょうふ9月20日号・10月5日号、調布市HP・郷土博物館X(旧Twitter)をご確認ください。

●文化財ウォーク

「染地遺跡をめぐる
～多摩川沿いの遺跡～」

【日時】令和5年11月11日(土) 午前8時45分～午後1時

【会場】調布市・狛江市

【解説】郷土博物館 学芸員

【定員】20人 応募多数の場合抽選

(10月6日(金)より往復はがきにて申込)

【費用】無料

調布市郷土博物館

